

第53回藤沢市 少年サッカー選手権大会要項

- 1 主催 藤沢市サッカー協会
2 主管 藤沢市サッカー協会 少年委員会
3 後援 藤沢市教育委員会
4 期日 2019年4月13、20、27 5月11、18
- 5 対象 8人制 (全学年)
- 6 会場 公営スポーツ広場及び各小学校会場
- 7 組合せetc 別紙プリント
- 8 表彰 *優勝・準優勝・第3位には、賞状と盾を贈る。
*本大会入賞チームは、県内各所大会において、藤沢市代表として出場の義務を負う。
(別紙プリント)
- 9 競技規則 *日本サッカー協会2018/2019年度版競技規則による。
*日本サッカー協会8人制サッカー競技規則による。
但し、次の項目について特に藤沢市少年用として大会要項を定める。
*いずれかのチームが6人未満の場合、試合は開始も続行も出来ない。
試合開始時に成立しない時は棄権とみなすが、メンバー表は必ず提出する。
*交代の数は、交代要員の中で再交代(交代して退いた競技者の再出場)を使用する。
*退場者が出た場合、競技者の補充はできない。
*ユニホームは正・副2着用意する。
*試合球は4号検定球とする。
- | | | |
|-------|--------------|------------|
| *競技時間 | 高学年(6・5・4年生) | 20分—5分—20分 |
| | 低学年(3・2年生以下) | 15分—5分—15分 |
- | | | |
|---------------|-----|---------|
| *グラウンドサイズ(原則) | 高学年 | 50m×68m |
| | 低学年 | 40m×60m |
- *時間内に勝敗が決しない時は、PK方式(3人)により勝者を決定する。
*決勝戦は5分—5分の延長戦を行い、尚決しないときはPK方式により勝者を決定する。
*高学年については、準決勝より5分—5分の延長戦を行う。
(チャンピオンシップ代表権に関わるため)
*審判は、主審と副審2人とする。
*ベンチに入ることができるのは、登録選手と指導者3名までとする。
*警告・退場はその試合のみとし、累積はしない。
*主審によって退席を命じられた指導者は、次の1試合ベンチ(会場)には入れない。
*取替式スタッド及び金属製ポイントのスパイクは禁止する。
- 10 注意事項 *各チーム試合開始時10分前に集合すること。
*天候により大会の開催決定は、学年担当・協会担当が判断する。

- *日程等の変更は、必ずサッカー協会の担当まで連絡すること。
- *運営は各学年担当を中心に参加チームが協力してこれにあたること。
- *審判は審判服を着用し責任をもって遂行すること。
都合が悪い時は事前に代理を依頼すること。審判の帯同は、
審判予定表により調整し履行すること。
- *審判は必ず打ち合わせをすること。
- *会場校は副審のフラッグを用意すること。
- *傷害等の防止には万全を期し、安全で楽しい競技ができるように配慮すること。
(ケガ・事故等が生じた場合、所属チームで責任を持って処置をしたのち、
サッカー協会担当まで、速やかに報告すること。)
- *ゴミ等は各チームで責任を持って持ち帰ること。
(学校敷地内及び周辺道路は禁煙です！)
- *会場の使用については、会場担当チームの指示に従うこと。
小学校会場の場合、会場に入る時刻は特別に指示がない時は12:30以降とする。
小学校会場の場合、駐車台数は各チーム原則3台(小学校会場による)とする。
各チームは車外から見える場所にチーム名(チームで作成)を提示すること。
- *女坂スポーツ広場球技場の会場づくりは、
第1試合目開始時刻の1時間前に、各チームから1名以上が参加して会場づくり
をすること。
- *秋葉台球技場の駐車場は8時30分開門です。
開門前の上場待ちは、通行の安全上からも行わないこと。
- *秋葉台球技場は、第1試合の2チームが準備をし、最終試合の2チームが片付けを
すること。
- *秋葉台球技場でのウォーミングアップは、AコートとBコートの間でボールを使用して
行わないこと。
- 11 結果報告 *その日の日程終了後、各会場担当チームは速やかに学年担当に結果を報告すること。
(勝ち残って次週使える会場も聞いて報告する。)
これを受けて、学年担当は結果を取りまとめ、サッカー協会担当まで報告する。

会場担当チーム ⇒ 学年担当 ⇒ サッカー協会担当

12 問い合わせ *サッカー協会担当 早川